

令和元年度 高松市立中央小学校 学校経営全体構想

教育目標

互いを認め合い、やる気にあふれる、温かい学校

— 児童・教職員・保護者・地域がつくる未来志向の学校 —

めざす児童像

心も体もじょうぶな子

思いやりのある子

よく考えやりぬく子

めざす教師像

子どもとともに学び、ともに歩む教師

自ら指導力の向上に努める教師

地域や保護者に信頼される教師

研究主題

豊かなかかわり合いの中で、自分のよさを発揮できる児童の育成

— 対話を通して、互いに高め合う子の育成をめざして —

重点目標

- (1) 個々の児童に寄り添い、その子だけが持つ「宝」を発見し、伸ばすことに努め、「かかわることで、高め合える子」を育てる。
- (2) 「あいさつ」「きまり」「働く」（三つ葉の心）を核に、多様なかかわり合いを通して、豊かな人間性・社会性を育てる。
- (3) 保護者・地域・学校が一体となって、一人一人のよさを的確に価値づけ、ほめることで、自分に自信を持ち、たくましく生きぬく力を育てる。

重点指導

めざす児童像	重点指導
心も体も じょうぶな子 豊かな心と体の育成	◎心も体も豊かにたくましく鍛える 家庭や地域連携で強化…「基本的な生活習慣」「遊びの推進」 「体力づくり」「自分で前日準備」 積極的な情報発信…学校だより、学年だより、HP等の活用
思いやりのある子 自尊感情の育成	◎係活動、清掃活動、委員会活動等の「人のために働く喜び」の体感 『あいさつ』『きまり』『働く』…三つ葉の心を徹底 「活躍の場と称賛の場」…教職員による認め、育てる声かけの充実 「教師も子どもも磨く人権感覚」…自己の言動を振り返る
よく考えやりぬく子 確かな学力の定着	◎友達とかかわり合うことで、「互いに高め合う」学習指導の工夫 『分かる 楽しい授業』…学びの質を高めるための授業研究・改善 『本気で取り組む子』…最後まで、挑戦し続ける子どもに 『自分に負けない子』…主体的に取り組む子どもに